

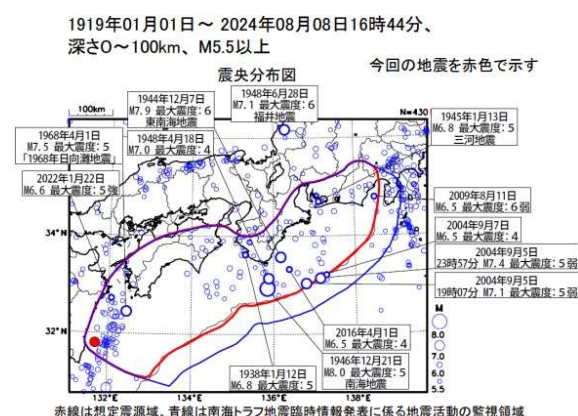
校外だより

令和7年1月10日

船橋中学校PTA会長 内山 真吾
校外対策委員長 中山 暁代

小寒の候、PTA 会員の皆様には、いよいよご活躍のこととお喜び申し上げます。
また、平素は校外対策活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨今、ニュースや新聞・ネット・SNS 上でも話題になっていますが、南海トラフ地震に関する話題が数多く上がっております。令和6年8月8日には、気象庁から『南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)』について』が発せられました。



2011 年の 3 月 11 日に起きた『東日本大震災』は、未曾有の大惨事として記憶に新しく残っていることと思われます。これを機に、今一度防災グッズの見直し、避難場所や避難経路の確認など、ご家族で話し合いを持たれることをお勧めします。被害を最小限に食い止めるために、出来ることは行っていきましょう。
<画像引用元:国土交通省 気象庁 令和6年度報道発表資料 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)について より>

最低限の防災グッズチェックリスト

☐ 貴重品(現金や鍵)	☐ 保険証や免許証	☐ 携帯ラジオ	☐ 懐中電灯
☐ 電池	☐ 救急箱(常用薬)	☐ 水(麦茶も◎)	☐ スマートフォン
☐ 予備バッテリー	☐ 眼鏡	☐ 生理用品	☐ 防犯ブザー(笛でも可)
☐ カセットコンロ	☐ カセットコンロ用ガス	☐ サランラップ	☐ 簡易食器
☐ 箸やスプーン	☐ 筆記用具	☐ 雨具	☐ 簡易トイレ
☐ タオル	☐ 毛布やアルミ保温シート	☐ 軍手	☐ ビニール袋
☐ 糖分補給用の飴など	☐ 缶詰	☐ レトルトパック	☐ 歯ブラシ

※小児喘息で吸入を行っているお子さんがいらっしゃる家庭は、非常用バッテリー(ポータブル電源)などがあると安心かもしれません。

小さなお子さん用防災グッズチェックリスト

☐ ミルク缶	☐ 哺乳瓶	☐ 母乳パッド	☐ ガーゼ
☐ おんぶ紐	☐ 電池不要なおもちゃ	☐ おしりふき	☐ おむつ

避難場所の確認を?

船橋中学校も避難場所として機能しますが、夏見台小学校・八栄小学校・船橋小学校・塚田南小学校などの小学校も参考にしてください。避難に関しては、ルート及び避難場所を家族で話し合いましょう。

避難場所(避難施設)には、以下の種類があります。

◆一時避難所◆

災害時の危険を回避するために、一時的に非難する場所。

◆広域避難所◆

広域延焼火災等で地域全体が危険な場合に避難する場所。

◆宿泊可能避難所◆

被災者の住宅に対する危険が予想される場合や住宅の損壊により、生活の場所が失われた場合に、一時的な生活の場所となる場所。市が提供する仮宿泊施設。

全ての公民館・三山市民センター・青少年会館・船橋特別支援学校高根台校舎については、続く福祉避難所としての役割もある。

◆福祉避難所◆

宿泊可能避難所では、生活に支障がある要配慮者のため設備や人材を備えた避難所。

※全ての小学校や中学校は、一時避難所および宿泊可能避難所を兼ね備えています。但し、立地条件により警報の種類などで適さない場合もあります。(洪水・高潮・津波は適していない避難所があります。)

※船橋市では、原則としてペットの同行避難を可能としていますが、ケージ等に入れた上で、指定された場所での飼育でルールを守っていただく事になります。

避難のポイント?

- ・海に近い場合、高台に避難しましょう。
- ・エレベーターに乗っていたら、全階のボタンを押して、直近の階で降りましょう。
- ・避難する際は階段を使いましょう。
- ・何でも良いので丈夫なもので、頭を守りましょう。
- ・高い建物や、不安定な壁、また店内では棚から離れましょう。
- ・自宅などでは、狭い場所が安全と言われています。(トイレなど柱の間隔が狭い所)
- ・自宅などでは、火を消しましょう。
- ・断線した電線などは絶対に触らないようにしましょう。



かくれる

